



商工
いといがわ

糸魚川



ひすいの街めぐり(昭和初期) 86

大相撲糸魚川巡業
第35代横綱 双葉山関 (糸魚川地域)

レトロシリーズ ⑨

驚異の69連勝 5場所連続全勝優勝など昭和の大横綱。
当時は海岸に小屋を掛け、興行した。

(写真提供：国登録有形文化財旧高野写真館ギャラリー)



糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16



平成26年度事業報告 北陸新幹線開業関連事業など多彩に 6月通常議員総会を開催

【総括的概況】

＝前略＝ このような地域経済状況の中、関係諸団体と連携し「平成26年度事業計画」の方針に基づき、1.「北陸新幹線開業を見据えた地域活力の創出」2.「地元消費促進運動」3.「会員企業の人材育成」の3点を重点とした事業を中心に取り組んできました。

一つ目の「北陸新幹線開業を見据えた地域の活力創出」では、商店街や事業所の協力により、「日除けのれん」を製作し、新幹線開業機運を盛り上げるとともに駅前の景観整備としてアーケード整備事業を支援いたしました。

また、経産省の支援を受け着地型旅行商品の造成を目指して、全国展開無限大プロジェクトに2年間取り組みました。この取り組みが日本商工会議所に評価され、「きらり輝き観光振興大賞」の振興賞を受賞いたしました。

さらに、北陸新幹線の開業を契機に塩尻、松本、大町各商工会議所と取り組んできた「塩の道経済懇談会」の40



昨年度に続き事業概要を画像で紹介

6月25日、ヒスイ王国館において米田市長、渡辺地域振興局長、渡邊市議会副議長ほか3名のご来賓をお招きして平成27年度通常議員総会を開催しました。

平成26年度事業報告並びに収支決算承認、平成26年度剰余金処分、定款変更など全議案が原案どおり可決承認されました。

年の連携を生かし、「塩の道広域観光連携懇談会」を設置し、「大糸線」・「塩の道」の活用策を検討し、今後は具体的な行動に移していきたいと考えております。

このような様々な取り組みがメディアにも取り上げられ、全国へ糸魚川の情報発信ができたものと考えております。

二つ目の「地元消費促進運動」では、運動の一環として当会議所が事務局となり、「糸魚川 地酒魅力発信実行委員会」により、新幹線開業を市民みんなで祝おうと「地酒で乾杯 世界記録に挑戦！」に取り組み、3月14日の新幹線開業日にギネス世界記録を樹立し、糸魚川をおおいにPRすることができました。

さらに会員事業所への支援として「インターネット通販サイト」を創設し、地域商品の販路拡大を進めてきました。

三つ目の「会員企業の人材育成」では、「おもてなし経営塾」や「次期経営幹部育成プログラム」に取り組み、企業人としての人材育成を図り、会員企業の持続的経営に対しての支援をしました。

重点事業のほか例年の事業も実施しながら、地域経済の活力向上に向けて努力してきたところです。

今後とも、地域総合経済団体としての役割を認識し、行政に対する提言や要望活動、会員とのパイプ役として地

域経済の活性化に向けて運営をいたしてまいりますので、会員事業所の一層のご理解・ご支援をお願いいたします。

【事項別状況】

■定款及び規約の変更
なし

■会員数

平成26年度末会員数841名
(前年度末会員数844名、新規加入者数10名、退会数13名)

■会 議

議員総会2回、常議員会2回、監事会2回、正副会頭会議25回、部会9回

1. 中小企業者の育成と体質強化

- 1) 経営安定相談室の開設…のべ60回、相談者45人
- 2) 金融諸制度の活用…斡旋件数75件、斡旋総額5億4,572万円
- 3) 小規模企業者の記帳機械化代行…34件
- 4) 労働保険事務組合による事務受託…のべ431件
- 5) 経営講習会等の開催(指導員指導を含む)…のべ234件、参加者356人
- 6) 指導員による巡回・窓口相談…のべ559企業、1,502件
- 7) 新潟エキスパートバンク(専門家派遣)…2件、中小企業・小規模事業

者ビジネス創業等支援事業(専門
家派遣)…10件

8) 調査研究

①糸魚川市内企業景況アンケート
調査(前期)…調査対象企業
1,208会員、回答率44.6%

②糸魚川市内企業景況アンケート
調査(後期)…調査対象企業
1,201事業所、回答率42.7%

9) 企業経営研究会、中小公庫糸魚
川懇話会、糸魚川地区国友の
会の開催

10) いといがわ情報宅配便

12回、延べ96件(うち、有料37件)

2. 人材育成と雇用の安定への支援

1) 第56回永年勤続優良従業員表彰
式…受賞者 49事業所、193名

2) 各種検定試験の実施…①珠算検
定 3回、受験者数のべ16人。②
販売士検定 3回、受験者数延べ
2人、③簿記検定 3回、受験者数



ギネス記録も達成！北陸新幹線開業事業で賑わい

延べ69人、④糸魚川ジオ
パーク検定の施行業務受
託(ジオパーク協議会よ
り)

3) 中堅社員交流(婚活)事
業…「恋活居酒屋」、9月
14日(日)開催、参加者男女
48人

3. 地域振興事業の推進

1) 糸魚川経済団体連絡協
議会…総会1回、正副会長会議11
回、監査会1回

2) 第40回塩の道経済懇談会(塩尻、
松本、大町、糸魚川)…10月27日、
松本市で開催

3) 第30回姫川経済懇談会(小谷、能
生、青海、糸魚川)…9月30日糸魚
川市で開催

4) 文化講演会…11月4日、ビーチ
ホールまがたまで開催。講師外交
ジャーナリスト・作家 手嶋龍一氏、
参加者約350人。

5) 「大人の学び旅プロジェクト」…「糸
魚川世界ジオパーク」と「学びなが
ら楽しむ」をキーワードとした旅行
商品の造成に向け、調査研究を
実施。

6) 地元消費促進運動の実施

①糸魚川市合併10周年記念プレミ
アム商品券2億円の販売



新年賀詞交換会には過去最多の470名が参加

②知っ得ゼミの開催 参加店19店、
参加者74人

③インターネット通信販売事業 参
加店12店

4. 組織の強化と財政基盤の確立

1) 部会開催9回、委員会開催33回

2) 第24回会員研修旅行…10月31日
(金)～11月2日(日)、研修先:沖縄、参
加者28人

3) 第25回会員ゴルフ大会…8月30日(土)、
糸魚川CCにて開催。参加者66人

4) 定期健康診断の斡旋…春秋2回、
受診事業所124件、受診者総数
1,094人

5) 健診料助成事業…助成事業所111
会員、助成金額86.7万円

6) 共済加入者還元事業「感謝の集
い」…9月19日(金)、ホテル國富ア
ネックスで開催。参加者44人。

平成26年度決算総額 1億3,574万円 (前年比97.0%)

◎平成26年度収支決算総括表

単位：千円

	繰越金	収 入	支 出	収支剰余金
一 般 会 計	8,374	55,894	58,063	6,205
相 談 所 会 計	2,980	38,158	38,583	2,465
収 益 事 業 会 計	0	29,798	29,798	0
法 定 台 帳 会 計	19	608	607	20
計	11,283	124,458	127,051	8,690

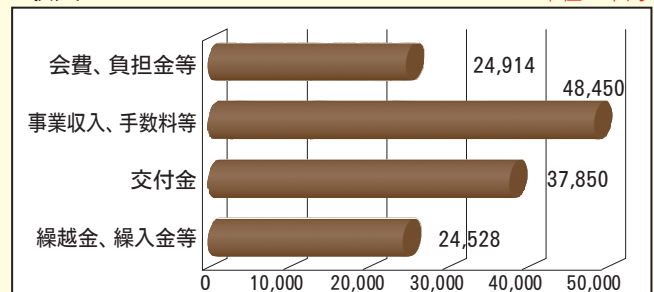
退 職 給 与 会 計	7,662	1,348	6,728	2,282
財 政 調 整 基 金 会 計	24,197	5	1,500	22,702

注) 決算総額は繰越金と収入の合計または支出と
収支剰余金の合計となります。

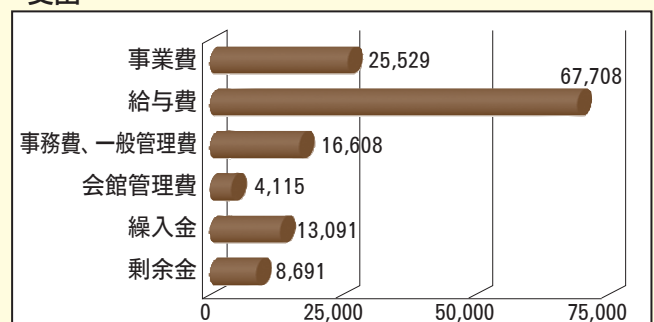
◎項目別内訳

収入

単位：千円



支出



平成27年
交通量調査

“中心商店街で歩行者が大幅に増加”

調査実施日 平成27年6月10日(水)・14日(日)

管内主要地点における交通量を把握し、各種施策や企業活動の指針に活用することを目的に交通量調査を実施しました。

調査は隔年で実施しており、前回平成25年調査と同じく6月初旬の平日と休日2回に亘り、午前8時から午後7時までの歩行者・2輪車・自動車(4輪車)の交通量を調査しました。また、調査地点は1箇所増やし(中央大通線ホサカ前)、全13箇所いたしました。

歩行者・2輪車では前回同様、中央大通線パレード(旧平安堂)付近が平日、休日ともにもっとも多い結果となりました。

自動車(4輪)では、平日と休日の合計で前回調査と比べて5%程度少なくなったものの中央大通線パレード(旧平安堂)付近が最多地点となり、2回連続同じ結果となりました。

中心商店街の5商店街(通称:ロの字)では、歩行者・2輪車の平日が2,319人(前回対比120.2%)、休日は1,756人(前回

対比143.2%)と平日・休日ともに増加しました。特に駅前通りでは平日484人(前回対比144.5%)、休日391人(前回対比146.4%)、本町通りでは、平日613人(前回対比144.9%)、休日447人(前回対比173.9%)と大きく増加しています。それには北陸新幹線が開業した効果も影響しているものと考えられます。

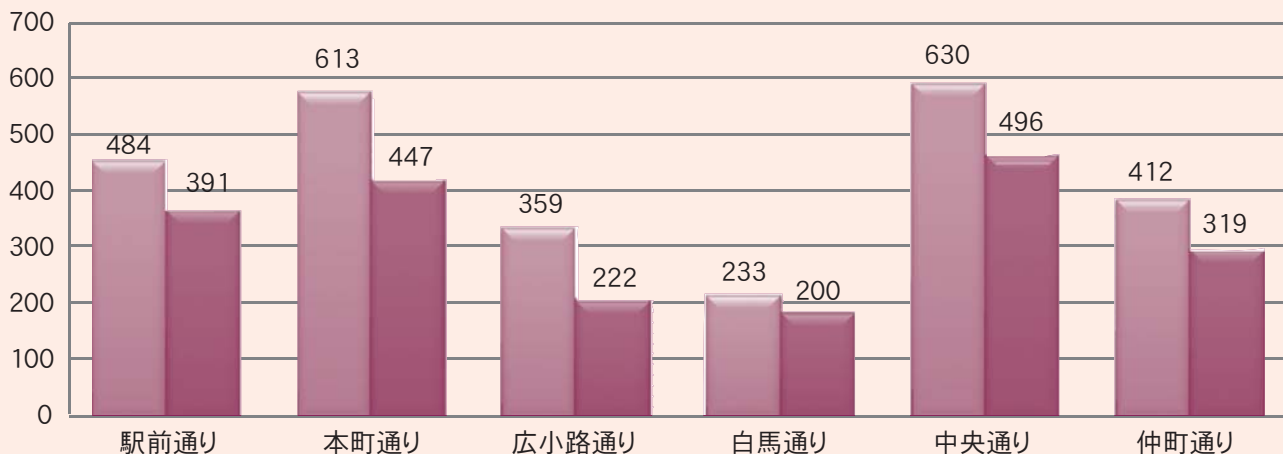
郊外で主要交通手段に使われている自動車(4輪)では平日が38,564台(前回対比101.6%)、休日が34,101台(前回対比111.6%)と微増する結果となりました。中央大通線が148号線接続したことにより、糸魚川駅の北側を通行していた車輛が南側に流れたものと推察されます。

全体では、南本町線と国道148号線を除く全地点で平日の交通量が休日を上回る結果となりました。理由には通勤通学やビジネスで移動する交通量が休日に比べ平日が多いものと考えられます。

① 中心商店街 歩行者・2輪車

■ 平日の歩行者・2輪車

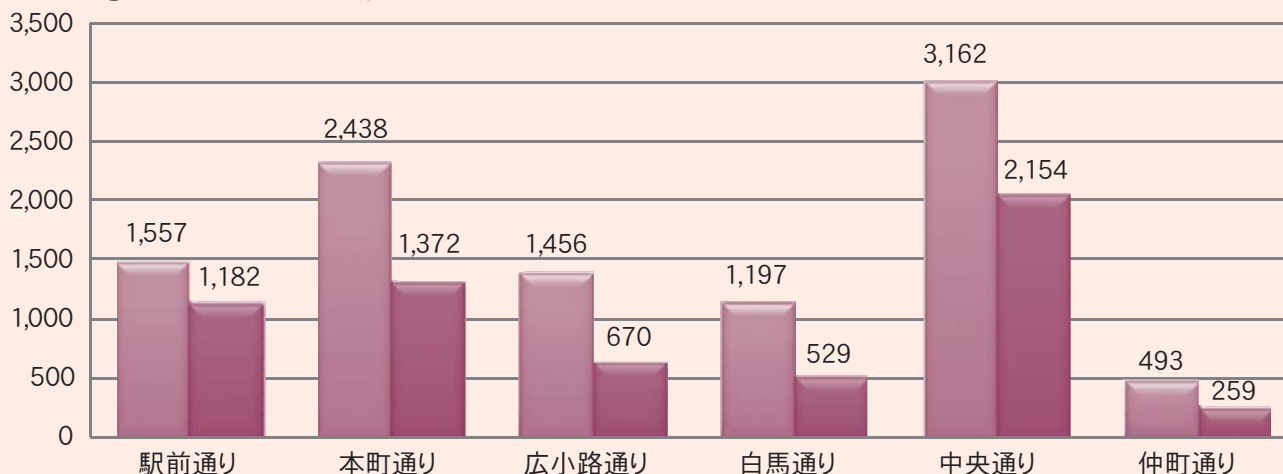
■ 休日の歩行者・2輪車



② 中心商店街 自動車(4輪)

■ 平日の車

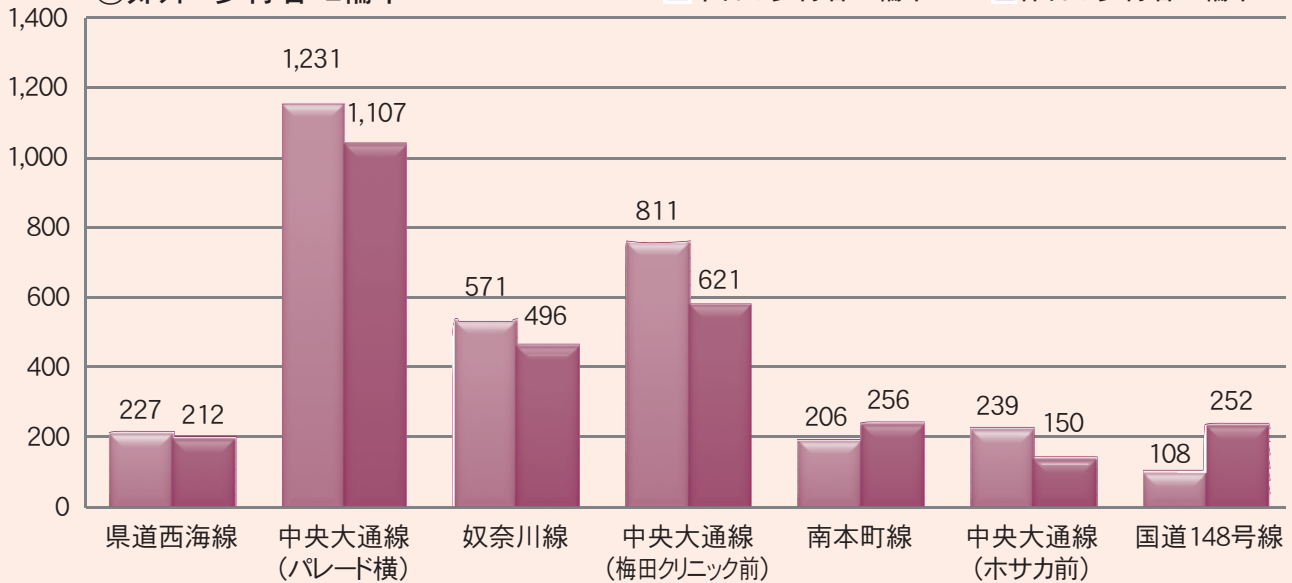
■ 休日の車



③郊外 歩行者・2輪車

平日の歩行者・2輪車

休日の歩行者・2輪車


2号議員に
永野克裕氏を選出

◎小売商業部会

6月19日(金)当所役員室において開催され、昨年度3月末より空席となっていた2号議員の選出を行い、永野克裕さん(永野石油(株))が選任されました。

また、業況懇談会では「消費税引き上げ後から売上の回復は十分ではない」「新幹線開業前後にテレビに糸魚川が取り上げられた結果、一時期、県外からのお客様は多少増えたようだが、大きな回復には至っていない」「イベントを行うと人通りは多くなるが、翌日以降は人の往来は変わらず厳しい状況が続いている」といった状況が報告されました。今年度はプレミアム商品券3億3千万円分が発行され、8月末までに利用できます。また、プレミアム旅行商品券やリフォーム補助金も共通商品券で渡されることから、各店舗で積極的に利用を促す取り組みなどをお願いしました。

高校新卒者の求人と雇用を
ハローワーク穴田所長、学校長らが来所

来年3月高校卒業見込みの就職希望者に対し、ハローワーク糸魚川穴田所長、市内3高校の学校長から地元事業所の積極的な求人と雇用の依頼がありました。猪又会頭以下副会頭も出席し、今後の人口減少や労働力不足の中、糸魚川の未来を担う若い力に大いに期待しています。会員事業所にも求人、雇用を促していきたいと回答しました。

会員事業所の皆様からも地元への若者定着の為に、雇用にご協力をお願いします。



正副会頭会議

6月16日 ◎日程調整

ハローワーク・高等学校長新規卒者求人お願い、えちごトキめき鉄道定時株主総会、自衛隊艦艇入港歓迎会・祝賀会、糸魚川地域総合夏山開き、上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会、SKフロンティアわさびプラント竣工式・祝賀会、北陸新幹線沿線都市民間交流会議・懇親会、新潟県商工会議所連合会臨時会頭会議

◎高橋竹山の世界&美酒・美食を楽しむ会 後援依頼について

◎東京糸魚川会「小林幸子ショー」後援依頼について

◎第30回市民チャリティゴルフ大会 協賛について

◎6月通常議員総会について

ほか

7月1日 ◎日程調整

チーム糸魚川地方創生戦略懇談会、糸魚川地域総合海開き、7.11豪雨災害20年事業糸魚川市シンポジウム、第40回おまんたまつり前夜祭・大民謡流し式典、糸魚川地域審議会

◎入会承認について

◎第7回糸魚川ジオパーク検定 後援依頼について

◎平成27年度上越地域若年労働者定着支援事業 後援依頼について

◎共済加入者還元事業について

ほか

私の意図

～いといがわ～

JCI

293

一般社団法人 糸魚川青年会議所

総務委員会 副委員長

シグマ建築設計事務所 松澤 優希



●日々勉強●

糸魚川に戻ってきて3年、青年会議所に入って1年が経ちます。

入会して一番感じたのは、自分の生まれ育った糸魚川という地域を何も知らなかったこと。

そして、糸魚川のことを考えている人々がこんなにもたくさんいること。

これまで自分のためになることにしか興味のなかった自分を恥ずかしく思いました。

それから先輩方の考えや意見を聞き、青年会議所の活動に参加することで、自ら行動することの大切さを学ぶことができました。また、今まで感じることもなかった糸魚川の良さも発見することもできました。これから毎日が「学び」の繰り返しです。

今年は総務委員会に所属しブログを担当しております。このブログを通じて、青年会議所の活動内容やイベントそして糸魚川の素晴らしさを伝えていきたいと思います。

是非、「糸魚川JCBログ」で検索してみてください。

※このコーナーは青年会議所に寄稿をお願いしています

糸魚川商工会議所公式 オンラインショップ「糸魚川特選市場」 商品ラインナップご紹介 ②

糸魚川商工会議所が運営する 糸魚川の物産品やおみやげ等を販売するオンラインショップ「糸魚川特選市場」の参加店と掲載商品を毎号紹介していきます。今回は『猪又商店地酒のセット』です。

『糸魚川ふるさとセット 300ml5本入』 猪又商店

商品内容

糸魚川5歳の生貯蔵酒、本醸造を詰合せにしました。生貯蔵酒の旨さを堪能下さい。

- * 根知男山(名渡辺酒造店)
- * 謙信(池田屋酒造株)
- * 月不見の池(猪又酒造株)
- * 雪鶴(田原酒造株)
- * 加賀の井(加賀の井酒造株)



販売価格: 3,434円(税込)

(本体価格3,180円+消費税254円)

発送準備日数: 2日間/発送温度: 通常(クール冷蔵に同梱可)

お店からコメント

北アルプス連山を背に眼前は日本海、海原が広がり、清流姫川が市内を流れる自然豊かな地で酒類・食品の卸問屋を営んでおります。市内の蔵元(五醸造場)の製品を主として販売致しております。

「地域発ヒットに必要なデザインの3要素」

先日、高知商工会議所の販路開拓セミナーで高知県に行き、西部の四万十川や土佐清水などのエリアも巡ってきました。海産物や地域の農作物を使ったさまざまな土産品が企画されていたのですが、味や品質は良いのに「これは売れないだろうな」と思うものがいくつもありませんでした。そう思う原因の一つにパッケージデザインがあります。一緒に商品をチェックしたバイヤーとも、デザインやネーミングについてあれこれ議論しました。

今回は、地域発ヒット商品をつくるために必要なデザインとは何かを考えてみます。「モノは良いのに売れない」という言葉が、まさにデザインの必要性を象徴しています。つまり、その物が持っている価値が、目に見える形に表現されていないのです。中には、デザイナーに依頼して、きれいにまとめているにもかかわらず、価値が見えないものがありました。

これから地域発ヒットを狙う商品は、そもそも知名度があまりありません。そこから、消費者に買ってもらうためには、パッケージやネーミングが担う役割がとても大きいのです。私はデザインに必要なものは次の三つだと思います。「これは何かが分かること」「御利益や特徴が何かすぐ分かること」「注目されるための仕掛けがあること」です。



昨今の消費者は、コストパフォーマンスにうるさいだけでなく、品物選びにおいて失敗を避けたいという気持ちが非常に強くなっています。お金を払って購入したものが期待にそぐわないことを恐れるのです。三番目の「注目されるための仕掛け」は、たくさんさんの競合製品の中で、まず手に取ってもらうために必要なネーミングやデザインです。

高知県の二つの例を紹介します。「吉平のあわせしやうが」と「ごっくん馬路村」です。前者は高知名産のシウウガの搾り汁を砂糖で煮込んだシロップで、炭酸やお湯で割って飲む商品です。添加物を使わない伝統の製法で、とても品質が良く人気です。後者は馬路村特産のゆずの果汁と蜂蜜で仕上げた清涼飲料水です。通信販売などで20数年かけて販路を開き、高知発のヒット商品の代表事例になるまでに育ちました。ただ、ともにネーミングやデザインからは、そもそも「何なのか」「特徴(差別化要素)などが伝わりません。もっと多くの人に買ってもらうためには、その価格や品質が妥当なものなのかを納得してもらう必要があります。

これから商品を開発するときには、上に挙げた三つの要素を最初から明確に意識して、それを分かりやすく消費者に伝える部分はデザイナーに依頼すべきだと思います。

日経BPヒット総合研究所 上席研究員
渡辺 和博／わたなべかずひろ

日経BPヒット総合研究所 上席研究員 日経BP社が発行する日経トレンドアイは、マーケットの動きやライフスタイルの在り方などを視野に入れた「商品」と「サービス」の新しい潮流を取り上げ紹介する情報誌。世の中のトレンドや流行、新製品・サービスの動向など、生活に関するあらゆる情報を幅広く分析・紹介している。

振興委員と指導員の 巡回ペア訪問



(株)上越学院

代表取締役 中村 正之さん

昨年4月にご入会された“パソコン教室わかとできる糸魚川校”に振興委員の池原さんと訪問してきました。こちらのパソコン教室は中央大通り線沿いのauショップが目印の建物内で営業されていて、この場所での営業は約2年半となります。現在3名の女性スタッフで小学生から80代と幅広い層の生徒様にパソコンの操作指導をしています。

「授業は完全個別で映像学習方式をとっているため非常にわかりやすいところが“売り”なんです」と社長の中村さんはおっしゃいます。

中村さんにパソコン教室をオープンしたきっかけを伺うと、20年間設計のお仕事をされていた中村さんは、もっとやりがいのある仕事がしたいと地元能生で学習塾を開業されたそうです。そして、生徒のいない日中に何か教室を使ってできないかと考えたのがパソコン教室でした。当時、爆発的に流行り出したパソコンは操作方法を学びたいという人も多くいて、2校目の糸魚川校を南押上にオー

ブンさせました。その後2回の移転を経て現在の場所にいます。

今後は、世の中のIT化の動向を見ながら、スマートフォンやタブレット講座など時代の流れにあった講座を用意してお客様のニーズに応えていきたいとお話される中村さんは、いま短時間でエクセルの習得・復習ができる『ビジネスエクセル講座』がおススメですとのこと。パソコンが得意の方も不得意の方も興味のある方は見学歓迎という教室を訪ねてみてはいかがでしょうか。



社長の中村さん(左から2人目)とスタッフの皆さん

所在地/糸魚川市南寺町1-10-3
電話/550-4322
営業時間/曜日によって異なります
定休日/金曜と土曜

振興委員 池原 寿子
会議所指導員 松田 努

昨年に続き今年も
「お化けの館」が
広域商店街の
空き店舗を会場に
開催が決定!!



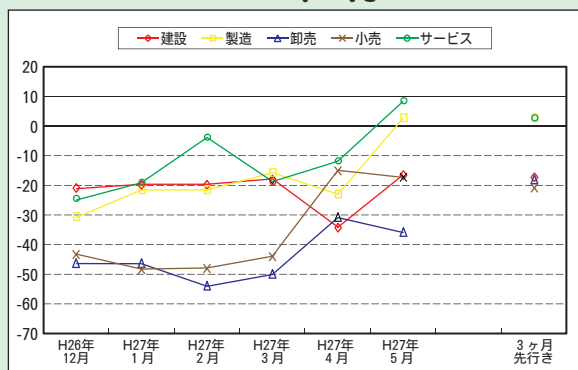
開催日は8月
8・9日の2日
間。昨年は小中
学生を中心に
2,000名を超える

入場者があり、商店街の賑わいづくりに一役買っていました。

今年は、広域商店街の小坂会長が副代表、白馬通り商工発展会の橋立会長・東野さんが企画委員として参画し、「これが商店街の賑わいづくりのキッカケとなれば」と気合が入っています。広域商店街の会員の皆さんもできる範囲で「お化けの館」を盛り上げてみてはいかがでしょうか。今回はUXテレビが活動を取材中です。

CCI-LOBO (商工会議所早期景気観測システム) 北陸地区産業別業況DI

H27年5月



◆全産業の業況DIは、前月と比べ改善。産業別にみると、建設業、卸売業で悪化、その他の3業種で改善した。各業種から寄せられたコメントは以下のとおり。

◆「6月以降の公共工事の発注増を見込んでいたものの、依然として土木工事、建築工事とも動きが鈍い」(一般工事業)、「受注単価は伸び悩んでいるが、自動車向けのプレス加工の引き合いが増加している」(金属加工業)、「主力の婦人服をはじめ、仕入価格の上昇が続く。他方で、取引先からの値下げ要請もあって、収益確保が難しい」(衣料品卸売業)、「首都圏からの観光客が好調。今後は、東海・近畿方面へのPR活動を強化していく」(旅館業)

◆業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べほぼ横ばいの見込み。産業別にみると、建設業、製造業でほぼ横ばい、卸売業で改善、その他の2業種で悪化する見込み。

いといがわ 地域経済ミニ情報

項目	単位	26年1月 ~12月	A 27年2月	B 26年2月	前 年A 同月比	傾向
1 市内金融機関預金高	百万円	—	187,451	184,105	101.8	↗
市内金融機関貸金高	百万円	—	67,465	67,724	99.6	↘
2 当所管内から国民生活 金融公庫へマル管申込件数	件	30	1	2	50.0	↘
同 申込金額	千円	281,600	5,000	6,000	83.3	↘
3 当所マル経資金貸付件数	件	18	2	1	200.0	↗
同 金額	千円	76,500	5,200	3,000	173.3	↗
市振興・景気/県産育資金 申込件数	件	31	2	3	66.7	↘
同 申込金額	千円	240,195	19,960	19,000	105.1	↗
4 糸魚川職安管内 月間有効常用求人数	人	9,128	776	786	98.7	↘
糸魚川職安管内 月間有効常用求職数	人	7,026	659	644	102.3	↗
5 求人倍率	倍	—	1.18	1.22	-0.04	↘
6 糸魚川市一般家庭 ガス使用量	m	6,138,398	631,423	649,361	97.2	↘
営業・その他	m	3,357,448	370,114	390,616	94.8	↘
7 糸魚川市一般家庭 上水道使用	m	3,340,980	245,048	226,702	108.1	↗
営業・その他	m	1,275,120	101,043	132,018	76.5	↘
8 電力使用量(上越市名立区含む)	千KWH	675,057	74,737	83,858	89.1	↘
糸魚川市一般住宅建築届出 ()は新築分	件	115 (91)	5 (5)	10 (10)	50.0 50.0	↘ ↘
9 同店舗併用住宅建築届出	件	8	3	0	—	—
同工場建築工事届出	件	3	0	0	—	—
10 糸魚川市人口	人	—	45,709	46,441	98.4	↘
同世帯数	世帯	—	17,576	17,612	99.8	↘
11 糸魚川IC入出車輻数	台	1,384,464	87,171	101,754	85.7	↘

緊急景気対策商品券事業第3弾

リフォーム促進商品券が新たに
使用期間は8月1日から1月31日まで

糸魚川市で今年度行う緊急景気対策による商品券事業の第3弾、糸魚川市住まいるリフォーム促進商品券が8月1日から使用開始となります。

リフォーム促進商品券は昨年まで「リフォーム補助金」の補助部分を今回は商品券で交付するもの。6月26日までにリフォーム工事に係る補助申請を行った人のうち、工事が完了して市の交付決定が出た人から順次、商品券が交付されます。交付額はリフォーム工事の4分の1で、上限は10万円分。交付対象者は約500人で、4,800万円分の商品券が交付される予定です。リフォーム促進商品券の使用期限は来年1月31日まで、市内共通商品券が使えるお店（事業所）で使用できます。回収した商品券は、専用の回収券請求書（グリーン色）により糸魚川信用組合へ月末日までに持込みください。



「エコアクション21」

認証取得を目指してみませんか
～事前説明会のご案内～

「エコアクション21」は、中小事業者にも取り組みやすい経営システムです。経費削減や生産性の向上が期待でき、取引先や消費者などからの信頼性が高まります。市では、取得に関心のある方を対象に説明会を行います。

説明会の日時や会場は、参加希望の事業所様と事前に協議し決定します。

参加費 無料
申込期限 7月31日(金)
申込・問合先 環境生活課 環境係 ☎552-1511

水曜会メンバーの異動

7月1日付異動

市内官公庁の出先機関と経済団体との情報交換の場「水曜会」において、代表者の異動がありました。



東北電力㈱ さとう ひでかず
糸魚川営業所 所長 佐藤 英和

商工会議所検定試験合格者

おめでとうございます。

第140回簿記検定(6月14日施行)

3級 田原 早央里さん

3級 森 孝裕さん

他4名(掲載辞退のため人数のみ)

※級→50音順で掲示

第204回珠算検定(6月28日施行)

2級 仲野 太基さん(梅沢珠算塾)

3級 栗田 輝空さん(梅沢珠算塾)

3級 安田 和泉さん(藤田珠算塾)

4級 斉藤 希大さん(藤田珠算塾)

5級 山本 凛香さん(梅沢珠算塾)

※級→50音順で掲示

事務局日誌

2015年6月

- 1日(月) 総合戦略会議、小規模事業者経営改善資金6月審査会、正副会頭会議、経団連正副会長会議、おまんた祭り財政部会
- 2日(火) 夏巡業大相撲糸魚川場所実行委員会、会員ゴルフ大会実行委員会
- 3日(水) (経団連)次期経営幹部育成プログラム開校式、糸魚川タウンセンター役員会、6月水曜会、糸魚川法人会総会
- 4日(木) 松糸道路建設促進期成同盟会総会、地酒の魅力発信 高橋竹山コンサート実行委員会
- 5日(金) 直轄河川姫川・糸魚川国道8号整備促進期成同盟会総会、北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会総会、地酒の魅力発信普及促進・イベント合同部会
- 6日(土) 駅前市場・駅前講座、小滝まつり
- 7日(日) 糸魚川さかな祭りオープニングセレモニー、プレミアム商品券休日窓口販売
- 8日(月) 街なか魅力アップ推進会議会計監査、東京糸魚川会打ち合わせ、個店の魅力アップ女性の会幹事会7月号号報編集会議、商工会議所・商工会経改研究会、監査会、糸魚川市調理師会総会、糸魚川国際人材サポート協会総会
- 9日(火) 交通量調査①、糸魚川インバウンド推進委員会総会、県連事務局長会議、糸魚川市広域商店街定時総会
- 11日(木) 糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト打ち合わせ会、無限大PJT セリ市見学モニター、地酒の魅力発信イベント部会、糸魚川街なか魅力アップ推進会議総会、検定委員会
- 12日(金) 葉書応募によるプレミアム商品券販売集計、広域商店街PR部会、賑わい部会、核施設部会
- 14日(日) 簿記検定試験、交通量調査②、青海町商工会長杯ゴルフ大会
- 15日(月) 観光協会正副支部長会議、地元消費促進幹事会、日本電信電話ユーザ協会定期総会・講演会
- 16日(火) 定期健康診断(～19日、6/24～25日)、正副会頭会議、インターネット通販会議、お化けの館実行委員会
- 17日(水) 経営安定相談室、広域商店街核施設部会、糸魚川市職場警察連絡協議会総会、糸魚川市内労働保険事務組合研修会
- 18日(木) 国際ご当地グルメグランプリ 実行委員会、新潟エキスポパートナー支援同行、糸魚川八商工連合会定期総会、ハローワーク・高等学校長来所
- 19日(金) 糸魚川ジオパーク検定事務局会議、小売商業部会、自衛隊協力会理事会、関東財務局新潟財務事務所長訪問懇談会
- 22日(月) 企業経営研究会例会、広域商店街賑わい部会、第1回広報委員会、広域商店街核施設部会
- 23日(火) 上越地域連携プラットフォーム連携連絡会議、糸魚川警察署協議会、糸魚川地区国金友の会役員会
- 24日(水) 糸魚川地域自殺対策推進協議会職域部会、糸魚川税務関係団体協議会総会、糸魚川なりわいネットワーク総会、糸魚川市自衛隊協力会定期総会、地酒の魅力発信 高橋竹山コンサート実行委員会
- 25日(木) 糸魚川タウンセンター(株)定時株主総会、第1回常議員会、6月通常議員総会
- 26日(金) 糸魚川市民号実行委員会、えちごきめき鉄道(株)定時株主総会
- 28日(日) 珠算・暗算検定試験
- 29日(月) 糸魚川本町通り商店街 歩行者天国実行委員会
- 30日(火) 国際ご当地グルメグランプリ2015 in 糸魚川の開催に伴う説明会、日本政策金融公庫中小企業事業糸魚川地区懇話会定期総会

あ と が き

最近、小・中・高校生など若い人が街を歩いてこそ、活気があるのではないかと考えている。大学生なども歩いているといいのだが、無いものはねだらない。

人口減少の中、主に少子化・若者離れが問題なのだから、若い人が残れる・戻れるような街づくりをしなければならない。地元にある3つの高校の生徒が企画して、大人がサポートしていくような体制も面白い。「若者の声がかたちになる街」それは、小さい街だからこそ、出来ることではないだろうか。そういった中で、子どもがのびのびと生活できるまちづくりが今、糸魚川には必要である。あくまでも個人的な見解の一つであるが・・・。(た)